

東京都まちづくり実行委員会 活動報告

報告日 2006年12月21日(木)

報告者 SEIYUグループ労連 氏名 川本 聖

開催日 2006年12月18日(日)

開催場所 八王子市職労事務所

参加者 八王子市職労 藤岡委員長、関谷副委員長
実行委員会 依光副実行委員長、菊池実行委員、山澤三多摩地協副議長、川本

内容 テーマ:八王子のまちづくりの現状についての説明と、JSDとしての参画の可能性について

・今回から連合三多摩で藤岡委員長と活動されている山澤三多摩地協副議長(高島屋労組立川支部委員長)にも参加していただいた。

・情報交換は形式張った進め方をせず、双方の考え方をラフに討議する形で進められ

JSDのまちづくりについて

八王子市職労が考える永続的な都市整備(まちづくり)について

今後の進め方

の3点が議題の中心。

主だった意見・・・

・JSDのまちづくり政策は加盟組織の業態、営業規模・地域の違いによって異なる意見が出てくると思うが、そこをどうやって纏めたのか。

・地方分権が進む中で、八王子市として考えている都市整備はどのようなものか。

・八王子市職労としてのまちづくりに対する考え方は、

など。

・約2時間にわたり双方の考え方や「まちづくり」あるべき方向性について、八王子市内での実例や地図を見ながら位置関係をしつつ、意見交換を行った。

詳細は、添付の議事録を参照して下さい。

まとめ・感想

・今回の情報交換で八王子市職労側としては、今後進められる八王子市内の再開発論議にJSDがメインとなって関わることを求めていることがハッキリした。

・委員会などの公的な場で、都市整備・開発の論議に関わることは、居住者ではないいまの実行委員メンバーでは難しい。(参加者も同意見)

・今回のような形での意見交換は可能。但し、八王子市職労から提案を受け、その内容について生活者の立場で意見出しをするパターンが最良では・・・

・次回の実行委員会で、今後の関わり方について論議をおこなう。